

演 題：牛の心臓の腫瘍

機 関 名：豊橋市食肉衛生検査所

氏 名：松下 航

動 物 名：牛

品 種：交雑種

性別：雌

月 齢：25 ヶ月齢

病 歴：不明

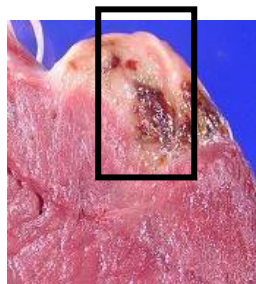
生体所見：一般畜として搬入され、特に異常は認めなかった。

肉眼所見：左心室の乳頭筋に白色でくるみ大の腫瘍を認めた。腫瘍は心内膜で覆われており、表面は平滑であった。断面は充実性で、白色部分と暗赤色部分が混在していた。心筋との境界は比較的明瞭であった。また、その他の臓器には著変を認めなかった。

組織所見：腫瘍は、紡錘形の細胞が束状もしくは不規則に交錯しながら増殖している部位と管腔構造を形成している部位からなっており、心筋組織との境界は不明瞭であった。管腔構造は、内部に赤血球を容れており、管腔の大きさも様々であった。管腔付近ではヘモジデリンの沈着を認めた。紡錘形の細胞が増殖している部位では、腫瘍細胞の多くは楕円形の核と好酸性の細胞質を持ち、核分裂像はほとんど認めなかった。また、不整形な核と好酸性の細胞質を持った大型の細胞が散在していた。大型細胞は類円形や紡錘形など様々な形態を示し、一部は管腔を形成していた。管腔の基底膜及び一部の大型細胞を縁取るように PAS 反応陽性を示した。

固定方法：10%中性緩衝ホルマリン

切り出し部位：(図示)



行政処分：全部廃棄 ・ 一部廃棄

組織診断名：牛の心臓血管筋腫

疾病診断名：